

かめだ図書館だより

新潟市立亀田図書館（江南区文化会館内）第20号 平成30年3月発行



亀田図書館、ご存知ですか？

亀田図書館は『アスパーク亀田』にある江南区文化会館の中にあります。江南区文化会館には図書館のほか、音楽演劇ホール・亀田地区公民館・江南区郷土資料館・カフェがあり、さらに『アスパーク亀田』には亀田総合体育館や亀田農村公園もあります。図書館で借りた本をカフェや農村公園で読んだり、体育館で思いっきり体を動かした後に図書館でスポーツの本を借りて勉強したり、江南区の歴史の本を読んでから歴史資料館を見学したり、1日をゆったり楽しく過ごせます。



図書館で子育て応援します!



ご存知ですか? 子育て支援コーナー

亀田図書館では、赤ちゃんから小学生のお子さんがいる方に向けて、お子さんと一緒にスペースで子育て関係の本を選ぶように、平成27年から子ども図書室内に「子育て支援コーナー」を設置しています。

たとえば…

- ・乳幼児向け絵本の選び方、読み聞かせ方の本
- ・離乳食の作り方やアレルギー対策の本
- ・家庭教育や親子関係についての本
- ・育児エッセイ など



また、子育て関係機関や団体等が作成した各種のパンフレット・イベントチラシなども設置しています。

4月から

赤ちゃんタイム・おはなしのじかんが変わります

4月から「赤ちゃんタイム」を拡大し、「おはなしのじかん」も一部時間が変更になります。

「赤ちゃんタイム」は、赤ちゃんや小さなお子さんをお連れの方が、図書館で気楽に過ごせる時間です。現在は毎週水曜日（第1水曜日を除く）に実施していますが、4月からは毎週火曜日にも実施します。お気軽に亀田図書館をご利用ください。

また、「おはなしのじかん」は、第4日曜日の開始時間を午前11時から午前10時30分に変更します。

平成30年3月まで

平成30年4月から

赤ちゃんタイム	
毎週水曜日 (第1水曜日を除く) 午前10時から午後1時	NEW 毎週火・水曜日 (第1水曜日を除く) 午前10時から午後1時

おはなしのじかん	
第1・3土曜日 午前10時30分から11時	第1・3土曜日 午前10時30分から11時
第2・4水曜日 午前10時30分から11時	第2・4水曜日 午前10時30分から11時
第4日曜日 午前11時から11時30分	第4日曜日 午前10時30分から11時 NEW

本だけじゃない！！ 図書館で利用できる子育て情報

最新の子育て雑誌が読めるのね

- ・ Pre-mo (プレモ)
- ・ Baby-mo (ベビモ)
- ・ 月刊クーヨン
- ・ tocotoco (トコトコ)

妊娠中、乳幼児、未就学児から小学校入学程度の育児情報が満載の雑誌を購入しています。また、「CHANTO」や「LDK」、「レタスクラブ」など生活に役立つ雑誌もあります。

亀田図書館・雑誌コーナーで最新号が読めるほか、バックナンバーは貸出ができます。

子育てに役立つ CD や DVD も借りられるんだ！

- ・ 妊娠や子育て中にリラックスできるおすすめの音楽 CD
- ・ お子さんと一緒に楽しめるわらべ歌や昔話の CD
- ・ ベビーマッサージの方法を教える DVD
- ・ 乳幼児向けの歯みがき指導 DVD

など、子育てのいろいろな場面で使える CD・DVD をご用意しています。DVD は館内での視聴もできます。

貸出カード1枚につき、CD・DVD を合計2枚まで利用でき、予約がなければ延長も可能です。

○●○春の子供向けイベント案内○●○

☆4月23日(月)～5月12日(土)の「こどもの読書週間」にあわせて、イベントを開催します。お気軽にご参加ください。

詳細は、4月頃にチラシやホームページなどでお知らせします。

- 「おはなしのじかんスペシャル」
絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうたなどを行います。
- 「この本だいすき！」
おすすめの本を、メッセージとともにふせんに書いて紹介してください。
- 「うちどく読書ノート配布」
子ども向け読書ノートを配布します。
20冊記録をつけると、特典のシールと交換します。

☆6月3日(日)は、「アスパークまつり」が開催されます。

アスパーク亀田内の各会場で、さまざまな楽しいイベントを行う予定です。
詳細が決まりしだい、区だよりなどでお知らせします。



俳句の窓

地域の俳人・田村紅子さんから、江南区にゆかりのある俳人の句を紹介させていただきます。

商人に吹雪つづきて悲しけれ

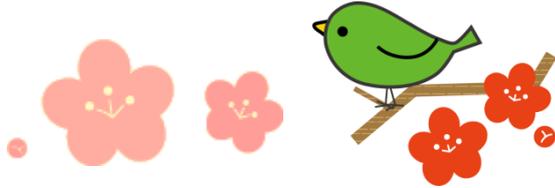
高橋 向山 こうざん

亀田本町の高橋靴店の初代店主である。始めは雨具類の行商などをして成功した。自転車で村々を廻っていたので吹雪では休む他なかった。

水盗み盗まれながら稲の花

樋口 南盆 なんぼん

稲の花の咲くころは田に水を入れるのに喧嘩もあったと云う。排水路公園にこの句を最初に句碑に刻んで句碑の径の先陣を切った。



田村紅子さん*本名田村和子。亀田出身。亀山其園(高浜虚子の弟子)に師事。俳誌「雪」「玉藻」同人。「鷗」副主宰。亀田図書館協議会委員として図書館運営に協力。著書：『紅萩』『菊日和』『菊溢れしめ』(句集)

おすすめの本

『君の臍臓をたべたい』

住野 よる / 著 双葉社

題名が強いインパクトを持っている。つい読んでみたくなる。

病院で、クラスメイトの山内桜良さくららが書いた共病文庫という日記を読んだ【僕】。そこには「私は、あと数年で臍臓へいぞうの病気で死ぬ」と書かれていた。秘密を知った【僕】は、それが縁で桜良と付き合う。明るく澆刺はつみつとしたクラスの人気者の桜良と、他人に興味がなく地味な存在の【僕】は、徐々に互いに心を開いていく。しかし、その桜良は寿命を全うできず、突然の事件で死んでしまう。共病文庫には【僕】や桜良の親友に宛てた遺書いしよが書かれていた。



図書館協議会委員 村山広栄さん

『十一月の扉』

高樓 方子 / 著 福音館書店

父親の転勤を機に家族と離れ、下宿生活を始めた爽子。“十一月荘”での個性的な人達との出会いと交流。やがてそれは、彼女の友人や家族、とりわけ母に対する感情を温めていきます。

「いろんなことって流動的だもの、その時その時にいいと思うことをやっていけばいい。」

ぬくもりあふれる言葉の数々に出会える作品です。



亀田図書館職員 大野

「かめだ図書館だより」第20号・平成30年3月発行(年4回発行)

編集・発行 新潟市立亀田図書館(新潟市江南区文化会館内)

新潟市江南区茅野山3-1-14

電話: 025 (382) 4696 FAX: 025 (381) 8003

ホームページ: <http://www.niigatacitylib.jp>

メールアドレス: kameda.cl@city.niigata.lg.jp